

学校の教育目標		育成を目指す資質・能力及び特色ある教育活動		【特色ある教育活動】	
	○よく考え やりぬく子ども(重点目標) ○やさしく 思いやりのある子ども ○明るく 元気な子ども	【育成を目指す資質・能力】 「協働問題解決能力」 ○基礎的な力(言語、数量、情報スキル) ○他者と共に考える力(協働問題解決力、メタ認知) ○他者と共生できる力(人間関係形成力) ○社会の中で実践する力(社会参画力、自律的活動力)		重点1基礎・基本の定着と言語活動の充実を図ること での思考力・判断力・表現力の育成 重点2他者と共生できる豊かな人間性を育む。 重点3かわり、つながる力を育む地域に開かれた学校づくりを推進する。	
目指す学校像(ビジョン)					
【目指す学校像】	学ぶ楽しさのある学校 信頼でき、協働したくなる学校 働く喜びのもてる学校				
【目指す児童・生徒像】	「他者と協働して主体的に問題を解決しようとする子ども」				
【目指す教師像】	子供と共に歩む教職員 ◎互いに高め合う教職員 共に学び合い、協力し合う教職員				
前年度までの学校経営上の成果と課題					
・「誰にでも分かる授業づくり」の視点で三小スタンダードを基にした指導や教室環境の整備を継続することができた。協働問題解決能力の土台となるように、校内研究では算数科における「主体的に取り組む児童の育成」を目指した研究を行い、授業改善が進んだ。体験学習など学校支援本部の支援による教育活動もさらに充実してきたが、課題としては、学習の土台となる基礎的・基本的な知識・技能の定着と主体的な学習への取組を各教科・領域で進めることである。特に、分ける授業づくりと学び直しを大切にした学力の底上げが急務である。また、学校支援本部をはじめとする保護者・地域や専門家の方々と連携し体験活動を積み重ねさせる中で、教育活動全体を通して基礎的なスキル、思考力・判断力・表現力、人間関係形成力、社会的実践力などの力を意図的・計画的に育むことに取り組む。また、今年度は児童の防災意識を高める活動を計画する。					
柱	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標(評価基準)	成果指標(評価基準)
基礎的な力	読書活動と授業・指導改善によって基礎的な学力を育成する。	読書への興味・関心をもたせ、語彙を豊かにし、読解力の基礎を身に付ける。	図書館活用による読書、調べ学習を推進し検証する。	4 読書「100冊」の継続的な実施と効果的な活用指導による調べ学習(3年生以上)の実施。 3 読書「100冊」の継続的な実施と調べ学習(3年生以上)の実施。 2 読書「100冊」の継続的な実施 1 読書「100冊」の実施	4 読書達成児童30%以上かつ平均65冊以上。効果的な活用による調べ学習達成児童80%以上。 3 読書達成児童20%以上かつ平均65冊以上。効果的な活用による調べ学習達成児童70%以上。 2 読書達成児童20%以上かつ平均50冊以上。効果的な活用による調べ学習達成児童60%以上。 1 平均50冊未満。
		児童が意欲的で主体的に取り組む授業づくりと個別指導を通して、基礎的な学力を育成する。	校内研究による授業改善と個別指導によって、児童の主体性と習熟についての効果を検証する。	4 研究成果を生かした授業改善や個別指導による効果分析実施教員の満足度A 3 研究成果を生かした授業改善や個別指導による効果分析実施教員の満足度B 2 研究成果を生かした授業改善や個別指導による効果分析実施教員の満足度C 1 授業改善や個別指導の実施。	4 各単元テストでの習熟率80%以上の児童80%以上かつ主体性B以上80%以上 3 各単元テストでの習熟率80%以上の児童70%以上かつ主体性B以上70%以上 2 各単元テストでの習熟率80%以上の児童60%以上かつ主体性B以上60%以上 1 各単元テストでの習熟率80%以上の児童60%未満
		学校情報を発信し、PTA本部や学校支援本部、学校運営協議会との連携を図り、地域教材、人材を活用した教育活動を充実させる。	各種便りやホームページ、ホーム＆スクール配信等で情報を発信する。 地域教材、人材との交流を大切にした学習を充実させる。	4 教員の取組自己評価で、肯定的回答90%以上。 3 教員の取組自己評価で、肯定的回答80%以上。 2 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%以上。 1 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%未満。	4 保護者の肯定的評価80%以上かつ教員の達成度A 3 保護者の肯定的評価70%以上かつ教員の達成度A 2 保護者の肯定的評価60%以上 1 保護者の肯定的評価60%未満
		児童間交流を大切にした、学習・教育活動の充実を図る。	異学年交流を中心とした活動の実践と検証を充実させる。	4 教員の取組自己評価で、肯定的回答90%以上。 3 教員の取組自己評価で、肯定的回答80%以上。 2 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%以上。 1 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%未満。	4 児童の満足度の評価A80%以上かつ教員の達成度A 3 児童の満足度の評価A70%以上かつ教員の達成度A 2 児童の満足度の評価A70%以上かつ教員の達成度B 1 児童の満足度の評価A70%未満
他者と共に考える力	コミュニティ・スクールとして地域と「ふれ合い」がある開かれた学校を実現し、地域環境や人との交流を大切にした教育活動を推進することによって、他者と関わり、共に考えようとする児童を育てる。	互いに認め合い、共生できる力を育成する。	道徳科を要とした命、人権、福祉、国際理解に関する学習を充実させる。	4 教員の取組自己評価で、肯定的回答90%以上。 3 教員の取組自己評価で、肯定的回答80%以上。 2 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%以上。 1 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%未満。	4 学習効果に対する教員の評価A80%以上かつ児童の肯定的評価80%以上 3 学習効果に対する教員の評価A70%以上かつ児童の肯定的評価80%以上 2 学習効果に対する教員の評価A70%以上かつ児童の肯定的評価70%以上 1 学習効果に対する教員の評価A70%未満
		人権に配慮し、いじめや暴力・暴言のない学校づくりを進める。	いじめ未然防止の取組の毎学期実施。(3年生以上は年2回のアセス) 「挨拶と温かい言葉がけ」を教員が心がけ、大切にする指導を行う。	4 全学年全学級で実施 3 実施率90%以上 2 実施率80%以上 1 実施率80%未満	4 学校全体で解決に向けて取り組み、効果の教員評価A90%以上 3 学校全体で解決に向けて取り組み、効果の教員評価A80%以上 2 学校全体で解決に向けて取り組み、効果の教員評価A70%以上 1 学校全体で解決に向けて取り組み、効果の教員評価A70%未満
		協働的な学びと自己指導能力(自律的活動力)を高める生活づくりを推進する。	三小スタンダードを有効活用し、その効果検証を行う。	4 各学習単元での協働的な学び実施率90%以上かつ生活指導での活用 3 各学習単元での協働的な学び実施率80%以上かつ生活指導での活用 2 各学習単元での協働的な学び実施率70%以上かつ生活指導での活用 1 各学習単元での協働的な学び実施率70%未満	4 効果に対する教員の評価A80%以上 3 効果に対する教員の評価A70%以上 2 効果に対する教員の評価A60%以上 1 効果に対する教員の評価A60%未満
		健康で明るく元気な児童を育成する。	体育学習・活動と食育の充実、生活リズム・メディアコントロール点検による生活習慣の見直しによって、自己の健康や運動に関心をもたせる。	4 全学年全学級で実施かつ点検表提出率90%以上 3 実施率90%以上かつ点検表の提出率80%以上。 2 実施率80%以上かつ点検表提出率70%以上 1 実施率80%未満	4 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答80%以上 3 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答70%以上 2 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答60%以上 1 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答60%未満
社会の中で実践する力	学んだことを生かして、進んで社会に関わり、活動できる児童を育てる。	協働的な学びと自己指導能力(自律的活動力)を高める生活づくりを推進する。	三小スタンダードを有効活用し、その効果検証を行う。	4 各学習単元での協働的な学び実施率90%以上かつ生活指導での活用 3 各学習単元での協働的な学び実施率80%以上かつ生活指導での活用 2 各学習単元での協働的な学び実施率70%以上かつ生活指導での活用 1 各学習単元での協働的な学び実施率70%未満	4 効果に対する教員の評価A80%以上 3 効果に対する教員の評価A70%以上 2 効果に対する教員の評価A60%以上 1 効果に対する教員の評価A60%未満
		健康で明るく元気な児童を育成する。	体育学習・活動と食育の充実、生活リズム・メディアコントロール点検による生活習慣の見直しによって、自己の健康や運動に関心をもたせる。	4 全学年全学級で実施かつ点検表提出率90%以上 3 実施率90%以上かつ点検表の提出率80%以上。 2 実施率80%以上かつ点検表提出率70%以上 1 実施率80%未満	4 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答80%以上 3 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答70%以上 2 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答60%以上 1 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答60%未満
		協働的な学びと自己指導能力(自律的活動力)を高める生活づくりを推進する。	三小スタンダードを有効活用し、その効果検証を行う。	4 各学習単元での協働的な学び実施率90%以上かつ生活指導での活用 3 各学習単元での協働的な学び実施率80%以上かつ生活指導での活用 2 各学習単元での協働的な学び実施率70%以上かつ生活指導での活用 1 各学習単元での協働的な学び実施率70%未満	4 効果に対する教員の評価A80%以上 3 効果に対する教員の評価A70%以上 2 効果に対する教員の評価A60%以上 1 効果に対する教員の評価A60%未満
		健康で明るく元気な児童を育成する。	体育学習・活動と食育の充実、生活リズム・メディアコントロール点検による生活習慣の見直しによって、自己の健康や運動に関心をもたせる。	4 全学年全学級で実施かつ点検表提出率90%以上 3 実施率90%以上かつ点検表の提出率80%以上。 2 実施率80%以上かつ点検表提出率70%以上 1 実施率80%未満	4 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答80%以上 3 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答70%以上 2 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答60%以上 1 体育と食育、点検に関する児童の肯定的回答60%未満
本校の特色	個に応じた特別支援教育の実現と特別支援教育の理解促進を目指す。	実態把握と協議により、個に応じた適切な指導法の改善を図る。	校内委員会の情報を基に、個に応じた指導やユニバーサルデザインを工夫した分かりやすい授業を行う。	4 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答90%以上 3 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答80%以上 2 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答70%以上 1 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答70%未満	4 効果に対する教員の評価A80%以上かつ児童の肯定的回答80%以上 3 効果に対する教員の評価A70%以上かつ児童の肯定的回答80%以上 2 効果に対する教員の評価A70%以上かつ児童の肯定的回答70%以上 1 効果に対する教員の評価A60%未満
		交流及び共同学習の実施と児童・保護者へのきらり・そよかぜの理解啓発と情報発信を行う。	毎月取組を行い、各種便りやHPで情報発信を行う。理解啓発授業は全学年で行う(年1回以上)。	4 教員の取組自己評価で、肯定的回答90%以上。 3 教員の取組自己評価で、肯定的回答80%以上。 2 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%以上。 1 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%未満。	4 保護者の肯定的評価80%以上かつ教員の達成度A 3 保護者の肯定的評価70%以上かつ教員の達成度A 2 保護者の肯定的評価60%以上 1 保護者の肯定的評価60%未満
		実態把握と協議により、個に応じた適切な指導法の改善を図る。	校内委員会の情報を基に、個に応じた指導やユニバーサルデザインを工夫した分かりやすい授業を行う。	4 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答90%以上 3 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答80%以上 2 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答70%以上 1 個に応じた指導と授業での活用についての教員の取組で、肯定的回答70%未満	4 効果に対する教員の評価A80%以上かつ児童の肯定的回答80%以上 3 効果に対する教員の評価A70%以上かつ児童の肯定的回答80%以上 2 効果に対する教員の評価A70%以上かつ児童の肯定的回答70%以上 1 効果に対する教員の評価A60%未満
		交流及び共同学習の実施と児童・保護者へのきらり・そよかぜの理解啓発と情報発信を行う。	毎月取組を行い、各種便りやHPで情報発信を行う。理解啓発授業は全学年で行う(年1回以上)。	4 教員の取組自己評価で、肯定的回答90%以上。 3 教員の取組自己評価で、肯定的回答80%以上。 2 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%以上。 1 教員の取組自己評価で、肯定的回答70%未満。	4 保護者の肯定的評価80%以上かつ教員の達成度A 3 保護者の肯定的評価70%以上かつ教員の達成度A 2 保護者の肯定的評価60%以上 1 保護者の肯定的評価60%未満